

CT Skill-up Seminar



日程 2016年10月20日(木)～10月22日(土)

会場 神戸国際展示場1号館1階 展示会場内

[Course Director]

角辻 暁 (大阪大学)

[Course Co-Directors]

青山 英和 (名古屋徳洲会総合病院) 奥津 匡暁 (川崎医科大学附属川崎病院)
 亀谷 良介 (名古屋徳洲会総合病院) 黒田 忠 (大阪府立成人病センター)
 武田 義弘 (大阪医科大学) 山崎 慶太 (大阪大学)

心臓CTは冠動脈診断における日常的検査として広く認められるようになりました。病変の検出はもちろんのこと、PCIのストラテジーを構築するために有用な多くの画像情報もCTから得ることができます。ただし、そのためにはわれわれ冠動脈インターベンションリストが自ら画像解析をし、PCIに必要な情報を引き出さなくては真に有効利用することはできません。画像解析方法にも様々なものがありますが、われわれはPCIに最も反映しやすい方法としてSliding Slab MIP法を推奨しています。本コースではこのSliding Slab MIP法を用いた冠動脈診断をハンズオン形式で御紹介します。心臓CTの診断能力を身に付けることで格段に冠動脈画像解析の世界は広がります。そして今後、この能力は我々にとって大きな武器となるでしょう。是非、この機会に心臓CTをマスターしてください。今回も昨年同様、CTOコースを設けました。CTOのCT画像からはCAGで得られない多くの情報を得ることができ、PCIにおける不可欠な補助情報となります。CTO-PCI経験の豊富な先生方のご参加もお待ちしています。

今回は各セッションを今までの90分から60分へ短縮いたしました。ライブの合間にお気軽にご参加ください。また、講習の空き時間はワークステーションを自由にご利用いただけます。

*ご自身の施設で撮影されたCTデータを御持参いただければ実際にその画像解析をすることができます。その際はわれわれが個別対応いたします。データは再構成をおこなった最適フェーズaxial画像をDICOMデータでお持ち下さい。ご不明の場合はCTメーカー担当者へご確認くださいことをお勧めいたします。

*Slab MIP以外に各社のワークステーションの様々な機能をお試しいただくことも可能です。各社スタッフが個別対応いたします。

スケジュール

日程	セッション	時間	言語	コース	定員
10/20(木)	A	10:30-11:30	Japanese (English)	Fundamental	12名
	B	14:30-15:30		Fundamental	
	C	16:30-17:30		Advanced	
10/21(金)	D	10:30-11:30		Fundamental	
	E	14:30-15:30		Advanced	
	F	16:30-17:30		Fundamental	
10/22(土)	G	9:30-10:30	CTO Course A		
	H	10:30-11:30	CTO Course B		

Fundamental Course

Sliding Slab MIP法の操作方法および基本的なCT診断のポイントを解説します。

Advanced Course

Sliding Slab MIPの基本操作を習得されている方を対象とします。アンギオおよびIVUSを提示して実際に皆さんに症例のCT診断を行っていただきます。

CTO Course

特にCTが有用性を発揮するCTO症例への活用法を解説します。皆さんに症例のCT診断を行っていただいたうえで、その読影のポイントとそれによるストラテジーの構築、実際に行った手技を4名の講師から1例ずつ解説します。2部構成としておりますが、すべて異なる症例になりますので2部を通してのご参加も受け付けております。

事前申し込み制です。詳しくはCCT2016ホームページをご覧ください。
<http://cct.gr.jp/2016/handson.html>

今回はザイオソフト株式会社、GEヘルスケア・ジャパン株式会社、富士フイルムメディカル株式会社の3社にご協力いただき各社のワークステーションを準備しております。台数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。定員に満たない場合は当日、会場での参加受付も行ってまいります。聴講のみの場合は予約不要で、スペースの許す限り人数制限はありません。